

令和6年度第1回印西市スポーツ推進審議会会議録

開催日時	令和6年9月19日（木） 午前10時30分から午前11時40分まで
開催場所	印西市役所 農業委員会会議室
出席者	渡会長、松浦委員、伊東委員、岩井委員、細谷委員、鈴木委員、三浦委員 三須委員
欠席者	谷口副会長、佐々木委員
事務局	スポーツ振興課 川嶋課長、近藤係長、鈴木主査
傍聴者	1人
会議内容	
1. 開 会 進行 事務局 2. 委嘱書交付 3. 市長挨拶 4. 委員紹介 5. 会長、副会長の選任 6. 議 題 （1）令和5年度スポーツ事業報告について — 事務局説明 — — 質 疑 — 委 員 健康フェス2023でちょけん（貯健）スタンプラリーはどのようなことをするのでしょうか？ 事務局 ちょけん（貯健）スタンプラリーは、市の健康増進課に協力いただき健康に関するクイズを体育館の中に掲示し、スタンプラリー形式でスタンプを集めると景品を差し上げております。 委 員 令和5年度参加者人数は807名とのことですが、令和4年度と比べてどうでしたか。令和5年度については屋内のみで807名ということで相当混み合ったように見受けられますが。 事務局 令和4年度についてはコロナ禍のため、事前申し込み制とし、定員600人とさせていただきました。 令和5年度につきましては、定員を設けず実施しましたが雨天のため屋内種目のみ実施しました。令和4年度を上回る参加人数でしたが、各種目の確認をして、混雑している様子はなく運営上問題なかったと認識しております。 委 員 健康フェスではどのような年齢層が多い印象でしょうか。	

事務局 お子様が多く、親子連れ多い印象でした。高齢者の方は少なかったと感じました。

(2) 令和6年度スポーツ事業計画について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

委 員 パラアスリートの講演会についてですが、今時点でかまいませんので、講師の候補者を教えていただきたい。

事務局 現時点で候補に挙がっていますのが順天堂大学の職員や学生のパリパラリンピックに出場した選手です。陸上のやり投げの山崎選手、同じく陸上の走り幅跳びの石山選手、水泳の荻原選手に打診する予定です。参考までに令和5年度はやり投げの山崎選手に講師をお願いし、実施いたしました。

委 員 事業計画の資料中、補助事業と後援事業とありますが、その違いを教えてください。

事務局 補助事業は実行委員会や団体等に補助金を交付して事業を実施しているものです。後援事業は、こちらの資料では関東大学女子駅伝大会ですが、市で後援し、いろいろと協力させていただく事業です。何も記載のない事業は、印旛郡市民スポーツ大会は除き、市が主体となって直接行っている事業となります。

委 員 クライミング認定会をやっていると思いますが、他の市にはない施設があり、印西市の特色あるスポーツ活動の一つだと思いますが、そのあとにサークル活動などを開いているのか、また市はクライミング選手の育成などを考えているのでしょうか。

あともう一つですが、印西市スポーツ協会、スポーツ少年団については団員が昨年と比べ300人弱増え、スポーツ少年団については、100人弱増えているが、増えた要因を教えてください。

事務局 クライミング認定会を開催する理由については、松山下公園の体育館にあるクライミングウォールについては認定会を経て、認定証がないと利用できないこととなっております。認定会はサークルを作る目的ではなく、施設利用の促進のため行っております。

スポーツ協会の加盟人数が増えた要因については、今年度から新たにクレ射撃協会と武術太極拳連盟の2団体が加盟しました。300人弱増えた要因とは言えませんが、増えた要因の一つだと思います。

スポーツ少年団については、今年度からミニバスケットボールチーム2団体が加盟したことが、加盟人数の増えた大きな要因だと考えられます。

会 長 スポーツ少年団ですが昨年度は8競技でしたが、7競技に減っていますが何の競技が減ってしまったのでしょうか。

事務局 中学校野球の団体が今年度登録をしなかったことによるものです。

会 長 それは、中学校野球の参加者が減ったからでしょうか。

事務局 中学校野球の参加が減ったというより、中学校野球の団体がスポーツ少年団の登録をしなかったことによるものです。

委 員 印西アスリート教室についてですが、昨年度はトランポリン教室、今年度はバスケットボール教室を行っていますが、種目の選定については、どのように選定しているのでしょうか。

事務局 種目の選定については、基本的にオリンピック競技の中で、過去の事業で行っていない競技を選定しております。

委 員 プール開放事業に関してですが、令和5年度に比べて令和6年度は人数が半減しているのはなぜでしょうか。

事務局 令和6年度的人数は7月31日までの利用人数となりますので8月利用人数は入っていないことによるものです。

また、令和6年度は利用していただく機会を増やすため令和7年3月31日まで利用期間を延長しました。

会 長 スポーツ活動時における熱中症セミナーに関しては、昨年度のこの会議でこのような講習を行ったほうが良いと意見が出まして事業に反映しています。皆さんも意見をぜひお願いします。

(3) その他

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

委 員 奨励金についてですが、現時点では個人でも団体でも1万円ですか。

事務局 現在の奨励金は個人の申請となります。団体スポーツで出場する場合も個人に対して奨励金を交付しています。チームとしての申請は今のところ行っておりません。

委 員 なかには、申請しない方がいらっしゃるのでは。

事務局 可能性はあるとは思いますが、チーム内で共有していただいて、申請をするケースもあるので、申請漏れは少ないのではないかと思います。

委 員	資料2のスポーツ大会出場奨励金については、過去の実績をもとに奨励金についてどのくらい試算しているのでしょうか。
事務局	特に今は試算していません。ここでご意見をいただいた後に財政部局や法規部局と協議していきたいと思います。 今年パリオリンピックに出場した方や野球のU-15のワールドカップ、世界選手権に出場した方などがおりますのでこういう方に奨励金が対象となるように拡充を検討しております。
委 員	奨励金の額というのは、近隣市町村ではどのくらいの額でしょうか。
事務局	ここで示している金額は近隣市町村でも世界大会に出場している方に、交付している額を参考に案としてお示しさせていただいております。
委 員	オリンピックに出場となると市で応援したいですので、オリンピックに出る選手の励みになるような金額を検討していただきたい。
事務局	近隣の市町村の金額を参考にしながら検討していきたいと思います。
委 員	現状ではそれなりの選手を育成するには費用がかかり、中学生レベルでも記録を残すと強化選手ということで合宿等の自己負担が出てきます。オリンピックに出場するので奨励金を出すのは良いと思いますが、大会に出場するまでトレーニングを含めて費用がかかるので支援をしていただければ、世界に挑戦する子どもが育つのではないかと思います。
事務局	今すぐというのは難しいですが、先進事例があると思いますので研究していきたいと思います。
会 長	基本的には、案ということですので、奨励金については拡充していく方向性を示すということでよろしいでしょうか。
事務局	奨励金については世界大会まで拡充していきたいと考えております。
委 員	オリンピック等の遠征費や強化合宿などの費用などは団体から補助金が出ると思いますが、それらを含めてこの奨励金の金額なのでしょうか。
事務局	オリンピック選手がどういう形で遠征費などの費用を工面しているのかは、市として把握しておりませんが市として奨励金は遠征等に行くサポートの費用ではなく、出場に対しての激励として奨励金を交付していると考えております。
会 長	遠征費用の補助金については、競技や記録などで決まってくるようなので一概に言えないようです。市奨励金はそういう趣旨のものではな

ということですね。

スポーツ推進基本計画については令和7，8年度に策定します。委員の皆様も日々の活動の中で疑問があったことを記録に残していただければと思います。

7. その他

- ・スポーツ健康フェス2024について
- ・次回の開催予定について
- ・報酬の振込みについて

8. 閉 会

以上

令和6年9月19日に開催された、令和6年第1回印西市スポーツ推進審議会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

令和6年10月23日

署名委員 渡 正

署名委員 伊東 洋樹